

はじめてのパッチワーク .4

正方形でつくるカードケース



できあがりサイズ：約横9.5cm×高さ6.5cm×厚み1cm
作り方によってサイズは多少異なることがあります。

必要な道具

パターンスタンプ(80-851)正方形20mm

縫い針/待針/はさみ/縫い糸(布と同色のもの、もしくは白または生成)/しつけ糸/キルターペンシルまたはチャコエースなどの印つけペン/アイロンなど

用意する材料

布(ピース用)-----1枚(約4×4cm) 15枚分布(表用)-----約15×12cm布(裏用)-----約21×12cmキルト綿-----約21×12cmスナップボタン -----1組

※材料は多少余分をみて、多く表記しております。

ご注意

※道具や材料、できあがった作品を、お子さまが誤って扱い、飲み込んだりケガをすることのないように十分ご注意ください。

はじめに

- まずははじめに説明書全体をよく読みましょう。次に材料がそろっているか確認します。
- ・布にシワがある場合はアイロンをあてて伸ばしておきます。
- ・縫い方によって大きさが若干変わり、キルティングをすると多少縮みます。寸法、実物大図案の位置は目安ですので、参考にしてバランスよく作ってください。
- ・数字の単位はcmで全て約表示です。

①生地の裁断

- 1.生地の裏側にパターンスタンプを使って印つけします。型紙を使う場合はキルターペンシルなどで型紙のきわをなぞって布に描き、その後、縫い代(0.7cm)を書き足します。

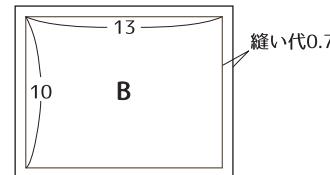
2.生地を図のようにカットします。

●布(ピース用)

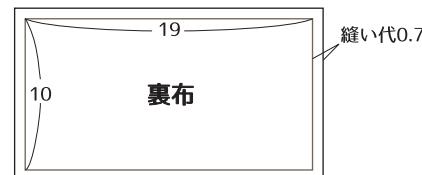


※15枚カットする

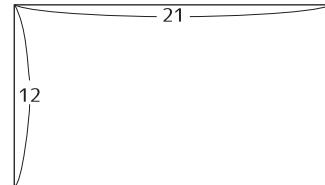
●布(表用) 縫い代すべて0.7cm



●布(裏用) 縫い代すべて0.7cm

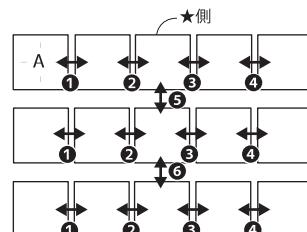


●キルト綿 縫い代なし



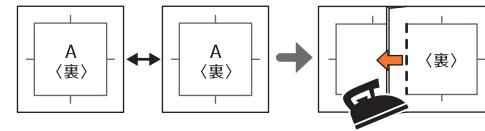
- 3.すべての生地をカットしたら実物大図案(2枚目)を参照し、Aのピースを表向きにならべてレイアウトを確認します。

※①～⑥の数字は縫い合わせる順番です。

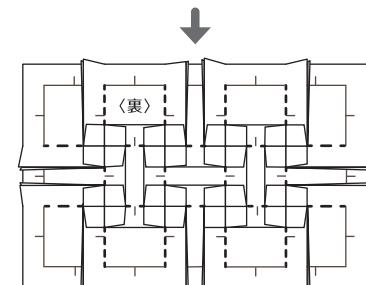
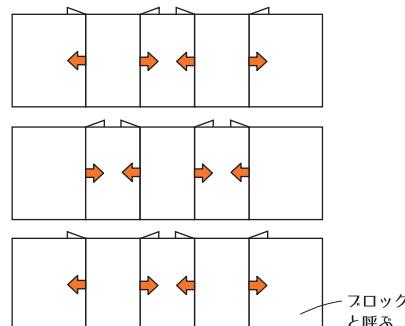


②ピースワーク

1.Aのピースを中表に合わせて、角と合印に待針をうち、縫い合わせます。ピースを開いて縫い代を(→)の方向にたおし、アイロンをあてます。



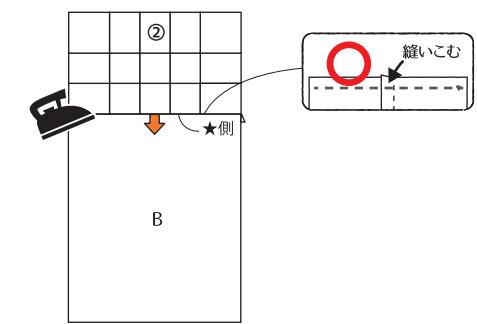
2.実物大図案を参照し、すべての生地をピースワークします。縫い代を(→)の方向にたおしアイロンをあてます。フロックどうしを縫い合わせる際は縫い代を起こして縫いこまないようになります。



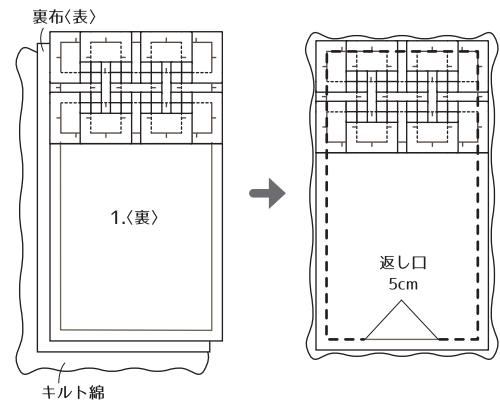
Point
交点の縫い代は風車のように開くと仕上がりがキレイです。

③仕立てをします

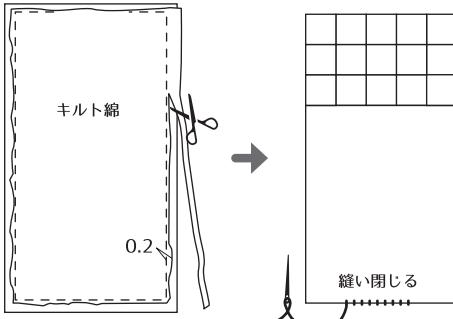
1.②でピースワークした布とBを縫い合わせます。縫い代は起こさずに縫い込みます。縫い代を(→)の方向にたおし、アイロンをあてます。



2.キルト綿を置き、その上に裏布と1.を中表に合わせたものを置きます。周囲を一周縫います。この時、返し口を残しておきます。

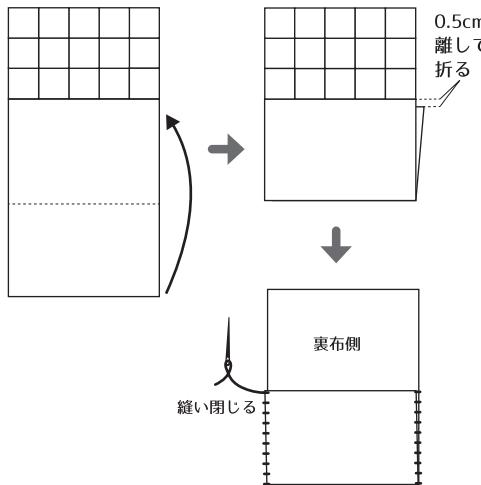


3.縫い目から0.2cm位残してキルト綿をカットし、返し口から表に返します。返し口をコの字閉じで縫い閉じ、アイロンをあてて形を整えます。

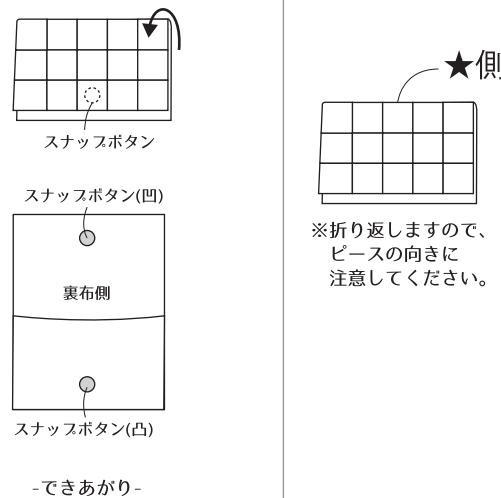


【コの字閉じ】折り山と折り山をつき合わせ、コの字を描くように、縫いしろの折り山を交互にすくいながら閉じます。
折り山

4.カードを入れる部分を作ります。
図のように裏布側へ折り、左右をコの字閉じで縫い閉じます。

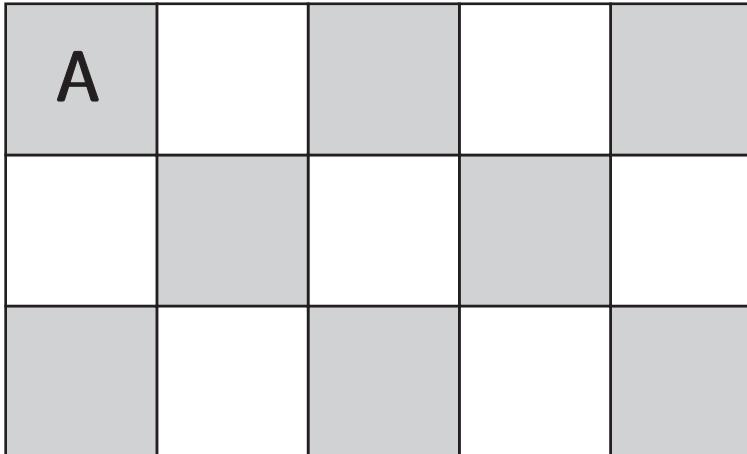


5.パッチワークした部分をバランスよく折り、スナップボタンを縫いつけます。



実物大図案

- ・ピースのレイアウトの参考にしてください。
- ・ピース部分を型紙としてお使いいただけます。

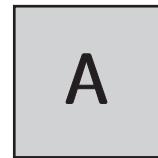


※折り返しますので、ピースの向きに注意してください。

★側

実物大型紙

- ・パターンスタンプを使用しない場合の参考にしてください。



B